



腹八分目の胸焼け治療 ～よく効く薬に頼り過ぎない～

笠間市立病院長 石塚恒夫

逆流性食道炎は、胃酸が食道に過剰に逆流したり、食道からの胃酸の排泄が低下したりするために起こる炎症です。胸焼けなどの症状があっても、内視鏡で炎症所見がない場合も多く、胃食道逆流症という臨床的な病名も用いられます。かつては日本人には少ない疾患でしたが、食生活の欧米化や肥満の増加に伴って増加しています。慢性咳や難治性ぜんそく、咽頭違和感などの一部も胃食道逆流症の症状ですが、制酸剤（胃酸分泌抑制薬）が有効です。制酸作用の強いプロトンポンプ阻害薬の登場によって、ほとんどの患者さんの胸焼けを抑えることができるようになりました。弱めのH2ブロッカーは薬局でも市販されていますが、今でも軽症例や時々症状が出る人には有効です。

今、私が問題視しているのは、薬が効き過ぎるために、生活習慣の改善を図ることなしに薬に頼ってしまうことです。脂肪分の多い食事は胃の運動を低下させ、喫煙は酸を中和する唾液の分泌を減少させることで症状を悪化させます。炭酸飲料やオレンジジュースなど、酸の強い飲み物もいけません。やせ過ぎによる骨粗しょう症で背

中が丸くなった高齢女性は別として、内臓脂肪が胃を圧迫する肥満が多く逆流の原因です。基本的に、胸焼けを起こす食べ物は、肥満の原因になります。また、最近、プロトンポンプ阻害薬の長期服用による問題点も示唆されています。カルシウム吸収障害により大腿骨頸部骨折が1.4倍に、胃酸の殺菌作用低下により感染性胃腸炎が1.5倍に増加するとの報告があります。

最近、ニューイングランド医学雑誌の胃食道逆流症の総説に、「胸焼け治療は80%の症状をなくせば十分であり、不摂生をした場合に症状が再燃するくらいがいい」とありました。「八分目の治療により腹八分目を促す」ということです。高脂血症や高血圧でも同様です。コレステロール低下薬にも強い薬が登場しました。降圧薬も作用機序の異なる薬が増え、数系統併用すれば十分に降圧できます。このためか、診療ガイドラインや健康診断の目標値は、どんどん厳しく設定されています。しかし、だからといって、安易に薬を増やすのは問題です。定期的な外来通院で十分な経過観察を行い、悪化の原因が生活習慣の乱れにある場合には、まずその改善を図ることが大事なのではないでしょうか。

笠間のがんばる企業紹介④

笠間市には、全国でもトップクラスの技術を持つ企業がたくさんあります。このコーナーでは、より良い製品づくりを目指して研究・開発に取り組む市内の企業を紹介します。

（株）潤工社 笠間オペレイションズセンター

昭和29年創立の同社が扱うのは、ふっ素ポリマーを高度に応用加工した製品群。一般にはあまり馴染みのない物質ですが、非常に優れた多くの特性を持ち、様々な最先端産業で活用されています。身近な例では、折りたたみ式携帯電話の内部に使われるケーブルがあります。薄さや細さが求められるだけでなく、頻繁に曲げやねじりが加わるこの部品に、高い耐久性を誇る同社の製品が多く採用されています。また、医療用の超音波診断装置に使われるプローブケーブルでは、ペンほどの太さの中に数本の細いケーブルが束ねられ、高い柔軟性と通信速度を実現しています。

国道50号・才木交差点から常陸大宮方面に伸びる県道日立笠間線の田園風景の中を進むと、山の中心に白い建物が見えてきます。この建物が（株）潤工社笠間オペレイションズセンターです。平成12年、笠間東工業団地の一面に建てられた同センターは、本社機能を備えるとともに、製品の開発・製造・出荷までを一貫して行う同社の拠点となっています。

ふっ素ポリマーは、半導体から宇宙産業まで、様々な分野で利用されています。高い品質と安全性を確保しながら、ユーザーごとに異なる製品を製造している同社では、「無限の前進」を社是に掲げ、活動しています。

同社の企業理念は、「《比類ない価値》を創造し、顧客に提供し続ける」ということ。既存の枠組みや事業にとらわれないこと、新しい価値を作り出す潤工社は、明確なビジョンの下、絶えず挑戦を続けています。



（株）潤工社
笠間オペレイションズ
センター

従業員数▼160人

敷地面積▼11万2,000㎡

※文責▽笠間市役所企業誘致推進室（内線562）